

第13回大阪城フォーラム

(大阪婦人科悪性腫瘍研究会)

拝啓

深緑の候、先生方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、この度『第13回大阪城フォーラム』を開催させて頂く運びとなりました。

今回は特別講演として東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学 准教授 織田 克利先生をお招きし、ご講演を賜ります。先生におかれましては時節柄ご多忙とは存じますが、是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

敬具

日時 平成29年6月30日(金) 19:00~20:30
場所 ホテルニューオータニ大阪 B1F プリムローズ
大阪市中央区城見1-4-1 TEL:06-6941-1111
参加費 ¥1,000-

一般講演 19:00~19:30

座長： 市立岸和田市民病院 副院長 出口 昌昭 先生

「当院における子宮頸癌に対する
Bevacizumabの使用経験」
大阪市立総合医療センター 婦人科 村上 誠 先生

「当院における進行再発子宮頸癌に対する
Bevacizumabの使用経験」
和泉市立病院 婦人科 山内 真 先生

「当院の子宮頸癌におけるベバシズマブの使用経験」
大阪市立大学大学院医学研究科 女性病態医学 田坂 玲子 先生

特別講演Ⅱ 19:30~20:30

座長： 大阪市立大学大学院医学研究科 女性病態医学
教授 角 俊幸 先生

『婦人科がんにおけるVEGFの関わり』
～ベバシズマブの可能性を考える～

演者： 東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学
准教授 織田 克利 先生

※ 会終了後、情報交換の場を設けております

共 催： 大阪婦人科悪性腫瘍研究会・中外製薬株式会社